

平成26年度 西宮市防災会議 議案書

- .【報告第1号】西宮市防災会議委員の変更について
- .【報告第2号】平成25年度防災・水防活動報告
- .【報告第3号】東日本大震災への対応
- .【報告第4号】平成26年度防災関係業務・行事一覧
- .【議案第1号】平成26年度地域防災計画及び水防計画書 修正(案)
- .【議案第2号】平成27年度水防計画の修正方針(案)について

【報告第1号】

. 西宮市防災会議委員の変更について

西宮市防災会議委員の変更について

委員の変更について

平成 26 年 4 月 1 日付けで西宮市防災会議条例-第 3 条 5(10)「自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうちから市長が委嘱する者」において委員変更を次のとおり行った。

・ 退任する委員

氏名：石川 永子（旧；人と防災未来センター主任研究員、現在；千葉大学准教授）

理由：関東へ転勤となり、本市防災会議への出席が困難となったため本人から退任の申出があったもの

・ 新任する委員

氏名：松田 曜子（関西学院大学災害復興制度研究所研究員・准教授）

理由：新潟県中越沖地震、東日本大震災等において現地支援に携わりながらボランティアや地域活動に従事されている。幅広い見識を持っており本市の状況を把握されている本市防災会議委員として依頼を行ったもの

【報告第 2 号】

. 平成 2 5 年度防災・水防活動報告

1. 災害対策本部 総括部担当者会議の開催

日 時： H25.4.24 (水) 13:30～
場 所： 西宮市役所 東館8階 大ホール
議 題： 平成24年度 防災・水防活動報告
東日本大震災への対応
平成25年度地域防災計画及び水防計画書 修正(案)
東南海・南海地震対策
平成25年度防災関係業務・行事一覧

2. 防災会議 幹事会の開催

日 時： H25.5.13 (月) 13:30～14:10
場 所： 西宮市役所 8階 813会議室
議 題： 平成25年度 地域防災計画及び水防計画の修正に伴う審議ほか
審議結果： 原案のとおり、防災会議に提案することを承認される。

3. 防災会議の開催

日 時： H25.5.27 (月) 13:30～14:06
場 所： 西宮市役所 8階 813会議室
議 題： 平成25年度 地域防災計画及び水防計画の修正に伴う審議ほか
傍聴者： 0名
審議結果： 原案どおり承認のうえ決定される。

4. 阪神間防災・防犯連絡会(国民保護含む)の実施

(1) 第1回

日 時： H25.6.3(月) 15:00～17:30
場 所： 西宮市役所 東館8階 801,802 会議室
参加機関： 芦屋市、尼崎市、伊丹市、猪名川町、川西市、三田市、宝塚市
議 題： 以下のとおり
ア HUG(避難所運営訓練)
イ ハザードマップ以外の啓発方法
ウ 災害時要援護者支援対策
エ 防災訓練の内容

(2) 第2回

日 時： H25.11.22(金) 15:00～17:30
場 所： 川西市役所 7階大会議室
参加機関： 芦屋市、尼崎市、伊丹市、川西市、三田市、宝塚市、猪名川町
議 題： 以下のとおり
ア 自主防災組織の担当部署
イ 土のうの備蓄と管理
ウ BCP 策定状況
エ リ災証明の発行及び住家被害認定調査票作成基準
オ 防災行政無線の利用方法

5. 防災・水防活動状況

(1) 警報・注意報

- ・警報の発表 9回(大雨 4,洪水 3,暴風 1,波浪 1)
- ・注意報の発表 319回(大雨 31,洪水 29,強風 58,波浪 58,高潮 1,濃霧 12
霜 9,乾燥 41,低温 2,着雪 2,風雪 5,雷 71)

(2) 災害応急体制の設置

- 防災危機管理局の班別体制 3回(H25.4.13、H25.6.20~21、H25.10.9)
- 連絡員待機(防災危機管理局) 2回(H25.7.22、H25.10.15~16)
- 災害応急対策室(応急対策指令) 3回(H25.8.25、H25.9.4、H25.9.15~16)

(3) 災害等対応一覧及び各災害等報告 8件

発生日時	災害等件名	災害等概要
H25.4.13(土)	淡路島付近を震源とする地震	西宮市内震度3。特に被害なし。 防災危機管理局の班別出動 で対応。
H25.6.20(木) ~ H25.6.21(金)	大雨・雷注意報	甲山：最大時間雨量 13.0mm。武庫川武田尾：最高水位 1.37m 特に被害なし。 防災危機管理局の班別体制 で対応。
H25.7.22(月)	大雨・洪水警報	山口小学校：最大時間雨量 3.0mm。 特に被害なし。 連絡員待機 で対応。
H25.8.25(日)	大雨による被害 大雨・洪水警報	瓦木消防署：最大時間雨量 82.0mm。武庫川武田尾：最高水位 2.02m。 床下浸水 68 棟、床上浸水 17 棟。道路冠水 34 箇所(北口線アンダーパス等)。 連絡員待機 から 災害応急対策室(応急対策指令) に移行し対応。
H25.9.4(水)	大雨による被害 大雨・洪水警報	旧北消防署：最大時間雨量 44.0mm。武庫川武田尾：最高水位 3.01m。 排水不良等 10 箇所。 災害応急対策室(応急対策指令) から 連絡員待機 に移行し対応。
H25.9.15(日) ~ H25.9.16(月)	台風 18 号による被害 大雨・洪水・暴風・波浪警報	北消防署：最大時間雨量 34.0mm。武庫川武田尾：最高水位 5.63m。 床下浸水 1 棟。道路冠水 1 箇所。倒木 22 箇所。 重傷 1 人。避難所開設 1 箇所。避難勧告：青葉台、名塩木之元、武田尾(9/16 解除)、南郷町 9 番、青葉台 2 丁目 11 番(12/18 解除) 連絡員待機 から 災害応急対策室(応急対策指令) に移行し対応。
H25.10.9(水)	避難勧告発令中に伴う対応 大雨注意報	西宮市役所：最大時間雨量 31.0mm。道路冠水 1 箇所。 防潮門扉 No.21, 54, 35 を閉鎖 防災危機管理局の班別体制 で対応。
H25.10.15(火) ~ H25.10.16(水)	台風 26 号 雷・強風・波浪・大雨・注意報	北消防署：最大時間雨量 7.0mm。武庫川武田尾：最高水位 0.91m。 特に被害なし。 連絡員待機 にて対応。

(4) 他市への応援等

4月13日の淡路島を震源とする地震に対して応急危険度判定、家屋被害調査に延べ11人を派遣
福知山市における台風18号(9月15日~16日)の被災状況を調査するため、9月19日に職員を派遣

6. 訓練の実施

(1) 緊急情報伝達訓練

目的：有事の際に、職員への迅速かつ正確な情報伝達が行なえるように、併せて職員の危機管理意識の向上のため。

日時：H25.5.15(水) 6:00～

対象者：災害対策本部に所属する全職員（約2,310名）

実施方法：緊急連絡網による電話連絡
緊急参集システムによるeメール配信

実施結果：伝達時間30分以内の人数……………2,109人（伝達率約91%）

伝達時間1時間以内の人数……………2,217人（伝達率約95%）

伝達時間2時間以内の人数……………2,223人（伝達率約96%）

(2) 災害応急対策室設置訓練（図上訓練）

目的：応急対策室の円滑な災害応急活動が実施できるよう設置訓練を実施する。また、関係機関が実施する災害応急活動について相互に理解を深めることにより、より迅速かつ的確な災害応急体制の強化を図る。

日時：H25.5.17(金) 14:00～15:00

場所：本庁舎681会議室

参加者：防災危機管理局、都市局、土木局、環境局

実施内容：図上演習

(3) 水防工法訓練

目的：雨季を迎えるにあたり、災害の発生が予測されるため、これに対応する水防工法訓練を実施し、災害発生において円滑な防災活動が実施できるよう技術の向上を図り、被害の軽減に資することを目的とする。

日時：H25.5.23(木) 10:00～12:00

場所：甲子園浜海浜公園（甲子園浜1丁目）

参加者：都市局13名、土木局14名

訓練概要：土のう作成、改良三段積み土のう工法、せき板工法、資器材取扱訓練

(4) 阪神広域防災訓練・西宮市防災訓練（図上訓練）

目的：災害発生の初動期における本市や各市並びに防災関係機関の災害対応と情報共有、連携調整の強化を図ることを目的とし、本市各部署で中心となって判断・指示を行う職員や各市・関係機関の防災職員を対象に、以下の点の確認を行い、最後に評価見直しを行う。

災害時の事象に対して、迅速・的確に対応するための自局の役割。

災害対策における全庁的な方針・対応に必要な連携体制の重要性。

災害時に必要となる情報共有の方法。

阪神7市1町及び神戸市間との広域における災害時の連携・応援・受援等。

防災関係機関との連携・情報共有。

日時：H25.11.12(火) 13:30～17:00

場所：市立中央体育館（河原町1-16）

訓練方法：ロールプレイング型図上訓練（ブラインド方式）

参加機関：市職員153名（市長・副市長・各局長 各局職員）

陸上自衛隊第3師団36普通科連隊

西宮海上保安署

西宮警察署・甲子園警察署

阪神6市1町 防災部局

神戸市 防災部局

(5) 緊急情報伝達・職員参集訓練の実施について

目 的： 迅速な情報伝達と各自緊急参集手段を確認するとともに、災害対策本部に所属する職員が日頃から災害に備える心構えの意識向上を図る。

日 時： H26.1.15(水) 6:00～

対 象 者： 災害対策本部に所属する全職員（約 2,392 名）

実施方法： 緊急連絡網による電話連絡（予告なしの抜き打ち）
緊急参集システムによる e メール配信

実施結果： 情報伝達訓練

伝達時間 30 分以内の人数…………… 1,893 人（伝達率約 79%）

伝達時間 1 時間以内の人数…………… 2,211 人（伝達率約 92%）

伝達時間 2 時間以内の人数…………… 2,258 人（伝達率約 94%）

職員参集訓練（課長級以上の職員 259 名）

30 分以内に参集した人数…………… 11 人（参集率約 4%）

1 時間以内に参集した人数…………… 101 人（参集率約 39%）

2 時間以内に参集した人数…………… 242 人（参集率約 94%）

3 時間以内に参集した人数…………… 252 人（参集率約 97%）

(6) 福祉施設などを対象とした訓練（平日訓練）

目 的： 学校、福祉施設等を対象に平日に津波が発生した想定で津波発生時における具体的行動の確認・検証、担当施設の被害状況点検を行い、災害対応能力の向上及び応急対策活動上の問題点・課題を把握する事を目的とする。

日 時： 平成 25 年度中に適宜実施

実施回数： 201 回

参加者： 183 施設 24,191 名

(7) 災対局別防災訓練・防災研修等

目 的： 市では災害に備えるため、地域防災計画の見直し、職員行動マニュアルの作成などに取り組んできたが、地域防災計画、職員行動マニュアルなどを広く全職員がその内容を把握しているとは言えず、職員の災害対応に対する意識がまだまだ低いことも事実である。そのため、各局等において、職員が災害対応に携わる機会をつくり、緊急時の対応と意識向上を図ることを目的とする。

日 時： H26.1.17（金）～H26.2.7（金）

対 象 者： 西宮市地域防災計画に定める各災対局

実施内容： 下表参照

災対局名	実施日	参加者数	内容
災対統制局 (防災危機管理局)	H26.1.22 H26.1.29	20 人	職員行動マニュアルの検討 災害時対応の検討
災対政策局 (政策局)	H26.1.31	23 人	災害対応想定クロスロード
災対総務局 (総務局)	H26.1.21	7 人	災害時の情報伝達・参集体制の検討

災対市民局 (市民局)	H26.1.17 ~ H26.2.6	129人	災害対応想定クロスロード
災対物資担当局 (産業文化地区)	H26.1.24	14人	職員行動マニュアルの確認 阪神広域防災訓練・西宮市防災訓練(図上訓練)の意見交換
災対福祉局 (健康福祉局)	H26.1.27	66人	災害時要援護者支援及び福祉避難所についての講義 災害発生後の対応ディスカッション・グループワーク、 図上訓練
災対保健医療局 (保健所)	H26.2.4	34人	災害発生後の対応ディスカッション・グループワーク
災対衛生局 (環境局)	H26.2.3	80人	災害用仮設トイレの設置訓練・マニュアルの作成
災対第一技術局 (都市局)	H26.2.4	19人	災害が発生し、応急対応が必要であった箇所等を共有する ための報告会、今後「防災対応マップ(仮)」の作成 を目標とする
災対第二技術局 (土木局)	H26.2.7	16人	緊急時を想定した土のう作り訓練・資器材の確認
災対病院局 (中央病院)	H26.1.29	59人	アクションカードを使用した地震対応訓練
災対給水局 (水道局)	H26.2.7	40人	津波対応図上・実技訓練
災対避難局 (教育委員会)	H26.1.17 ~ H26.2.7	360人	執務時間外の災害対応検討 等
災対議会担当局 (議会事務局)	H26.2.7	20人	避難誘導訓練
災対会計局 (会計室)	H26.1.30	11人	災害時の対応についての確認
15局	参加者合計	898人	

(8) 人命救助研修

目的：平成10年度から、震度6弱以上の地震が発生したとき、災害対策本部にて人命救助隊の編成予定のため、各職員において基礎的な知識の修得や実技演習を通じ、実践への備えとすることを目的としている。

日時：H26.2.25(火)、26(水) 午後1:30~5:00

場所：職員会館3階大ホール、六湛寺公園及びその周辺

対象者：受講者 97人

実施内容：講話、救出要領、応急手当要領

(9) その他訓練・演習

H25.4.8(月) 災害時における情報伝達体制の配信テスト：県災害対策課

H25.5.13(月)~14(火) 水防情報伝達演習：県西宮土木事務所

武庫川排水ポンプ運転状況伝達演習：県西宮土木事務所

青野ダム管理演習：県宝塚土木事務所

H25.8.5(月) 災害時における情報伝達体制の配信テスト：県災害対策課

H25.12.2(月) 災害時における情報伝達体制の配信テスト：県災害対策課

7. 協定の締結

(1) 船舶による輸送等災害応急対策に関する協定

日 時： H25.8.28 (木)

協定内容： 災害時における海上の船舶による物資等の輸送の災害応急対策に関する協定

相手方： 一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会兵庫支部

(2) 災害時における災害救助犬の出動に関する協定

日 時： H25.8.28 (木)

協定内容： 災害時における人命捜索活動のため、災害救助犬が必要と認められた場合の協定

相手方： 認定NPO法人日本レスキュー協会

(3) 災害時におけるエネルギー等の供給に関する協定

日 時： H25.8.28 (木)

協定内容： 災害時にエネルギーのライフラインが停止した場合に、避難所などにLPガスボンベを供給する協定

相手方： 一般社団法人兵庫県LPガス協会 阪神支部

(4) J - anpi 協力に関する協定

日 時： H25.9.1 (日)

協定内容： 災害時における避難者の安否情報を迅速・確実かつ安定的に提供するための協定

相手方： エヌ・ティ・ティレゾナント株式会社

(5) 災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定

日 時： H26.1.17 (金)

協定内容： 災害時における福祉避難所の開設、要援護者の受け入れに関する協定

相手方： 株式会社 ABC医療

(6) 災害時における要援護者の緊急受け入れに関する協定

日 時： H26.1.22 (水)

協定内容： 災害時における福祉避難所としての一時受け入れに関する協定

相手方： 社会福祉法人 聖徳園

8. 他都市との連携

(1) 中核災害相互応援協定（第1回中核市防災第5応援チーム連絡会議）

日 時： 平成25年8月19日（月）

場 所： 金沢市

内 容： 全国の中核市42市と締結している「中核市災害時相互応援協定」内に構成されている6つの応援チーム体制で、本市が所属する第5応援チーム（7市）が、全国初の取組みとして連絡会議を定期的を開催していくこととなった。

(2) 近畿市長会

特別委員会・総会

日 時： H25.5.14（火）～H25.5.15（水） 15:45～

場 所： 神戸メリケンパークオリエンタルホテル

内 容： 「災害に強いまちづくり～災害から市民を守る取り組みについて～」の中間報告

日 時： H25.10.16（水）～H25.10.17（木） 15:45～

場 所： 千里阪急ホテル

内 容： 「災害に強いまちづくり～災害から市民を守る取り組みについて～」の最終報告

事務担当者会議

日 時：H25.8.5（月） 14：00～
場 所：西宮市民会館
内 容：調査研究に関する最終報告案について

9．防災パトロール活動

H25.5.21（火） 宅地防災パトロール : 開発審査課
H25.6. 4（火） 防潮扉門 夜間パトロール : 災害対策課
H25.6.11（火） 防災合同（治山）パトロール : 県六甲治山事務所
H25.6.24（月） 防災合同（急傾斜地）パトロール : 県西宮土木事務所
H25.6.26（水） 防災（防潮門扉）パトロール <雨天中止> : 県尼崎港管理事務所
H25.7.22（月） 採石パトロール : 県西宮土木事務所

10．啓発活動

（1）市政ニュース 特集記事等

5月25日号 「6月は土砂災害防止月間 日頃の備えで命を守ろう」
8月25日号 「9月1日は防災の日 災害から身を守ろう」
1月25日号 「2月からの毎月17日午後5時 防災スピーカーで試験放送します」
「緊急告知ラジオ販売 非常持ち出し品にも利用可」
3月10日号 「3月17日から緊急告知ラジオの定期試験放送開始」

（2）土砂災害防止月間【H25.6.1(土)～6.30(日)】

市政ニュースに特集記事を掲載（5月25日号）
プレラ(男女協働参画センター)でパネル展：六甲砂防事務所 6.1(土)～15(土)

（3）緊急告知ラジオの購入費補助金交付

交付台数： 100台（H26.1.27に100台に達する。）
交付期間： H26.1.10～3.31

（4）防災講演会

日 時： H25.6.8（土）10:30～12:00
会 場： 山口ホール
演 題： 【さまざまな地すべりや崩壊】
講 師： 千木良 雅弘 氏（京都大学防災研究所 教授）
参加者数： 160名（一般市民・自主防災会・六甲砂防事務所・西宮市職員他）

（5）北部地域（塩瀬・山口地区）土砂災害等訓練

目 的：土砂災害は、その発生が地域や土質条件などにより不規則であること、降雨の状況等によっては避難しない事例が多くあることなどから犠牲者も多数にのぼっている。こうしたことから、土砂災害や六甲山系の特徴などについて学習し、土砂災害警戒区域や地域の特性を盛り込んだ地域防災マップの作成を通じて、避難のタイミングや避難方法、避難路などを理解したうえで、土砂災害から命を守るための避難行動を身に付けることを目的とする。

日 時：H25.6～H26.3
対 象 地 区：生瀬、名塩、山口、武田尾地区
訓 練 内 容：防災講演
図上訓練（地域防災マップの作成）

まちあるき（地域防災マップ確認）

避難訓練（地域防災マップを使用しての避難）

延べ回数：生瀬地区6回、名塩地区7回、山口地区4回、武田尾地区5回

延べ参加人数：生瀬地区674人、名塩地区198人、山口地区122人、武田尾地区14人

（合計1,008人）

（6）自主防災組織訓練への参加について

延べ回数 17回

延べ参加者数 4,443名

* 消防に係る訓練については消防主導

日時	団体名・参加者数	場所	内容
H25.4.21（日） 13:30～15:30	安井地区自主防災会 85名	安井小学校	・情報伝達・避難誘導・AED取扱説明 ・救出救護・可搬式ポンプ
H25.5.23（木） 11:30～12:30	浜甲子園健康幼稚園 116名	浜甲子園健康幼稚園 他	・避難誘導・情報伝達 ・保護者への引渡し
H25.6.25（火） 10:50～11:30	浜甲子園中学校 229名（うち車椅子1名）	浜甲子園中学校	・シェイクアウト・避難誘導 ・情報伝達
H25.9.29（日） 10:00～12:00	森具地区3町合同自主防 災会 130名	森具公園他	・情報伝達・避難誘導・消火器 ・救出救護・可搬式ポンプ等
H25.11.14（金） 14:00～16:00	鳴尾浜産業団地防災会 100名	薬業鳴尾浜スポーツ センター他	・シェイクアウト・避難誘導 ・情報伝達
H25.11.17（日） 10:00～11:00	鳴尾町1丁目自治会 185 名	本郷中央公園他	・避難誘導・情報伝達
H25.11.16（土） 10:00～11:30	津田町自治会他 64名	津田町住宅内広場	・避難誘導・情報伝達・消火器 ・救出救護・炊き出し
H25.11.17（日） 9:00～11:45	津門地区自主防災会 227名	津門小学校他	・避難誘導・情報伝達・AED取扱説明 ・救出救護・可搬式ポンプ等
H25.11.23（土） 10:00～11:30	防災士の方々 22名	兵庫県阪神南広域防 災拠点	・救援物資等見学 ・救助用資材
H25.12.8（日） 10:00～11:20	上山口地区自主防災会 55名	寺の垣内公園他	・避難誘導・情報伝達・消火器 ・救出救護
H25.12.24（火） 8:45～9:30	西宮東高等学校 830名	西宮東高等学校	・シェイクアウト・避難誘導・情報伝達
H26.1.17（金） 8:50～11:00	香櫨園小学校 972名	香櫨園小学校他	・避難誘導・情報伝達 ・クロスロード
H26.1.17（金） 13:55～14:30	津門小学校 730名	津門小学校	・シェイクアウト・避難誘導・情報伝達
H26.1.30（木） 14:00～15:10	すなご療育園 64名	西宮すなご医療福祉 センター	・シェイクアウト・避難誘導・情報伝達
H26.2.11（火） 10:00～11:00	小松南町1・2丁目自治会 117名	兵庫医大平成記念会 館	・避難誘導・情報伝達
H26.3.2（日） 9:30～12:15	用海地区団体協議会防災 会 467名	用海小学校他	・負傷者治療・消火器・パケツリレー ・可搬式ポンプ・AED取扱説明・炊き出し
H26.3.16（日） 10:00～12:00	西宮マリパークシティ・桜のまち 自主防災会 50名	西宮マリパークシティ・桜 のまち	・避難誘導・情報伝達・消火器 ・救出救護

(7) 平成 25 年度にしのみや防災リーダー研修

日 時	団体名・参加人員	場所	講師・内 容
H25.9.26(木) ～ H25.11.15(金) (全4回)	自主防災会会員 西宮消防署管内 28名 北消防署管内 17名 瓦木消防署管内 20名 鳴尾消防所管内 16名 延べ 81名	兵庫県広域防災センター	地域防災リーダーを対象にした体験型研修
H26.3.9(日) 10:00～11:30	南部地域の自主防災会 72防災会 74名	西宮市役所東館 8階ホール	山口大学准教授 瀧本 浩一氏 「自主防災組織のあり方について」講義

(8) 災害ボランティア活動の普及

NPO法人 日本災害救援ボランティアネットワークとの協働事業(委託)

延べ開催数 : 14回

市民協働防災啓発企画

実施日	内容	場所・参加者等	摘要
H25.7.26(金) 19:00～20:30	「春風地区防災マップ作成会」 (災害図上訓練、まち歩き作戦会議)	場所:春風公民館 参加者:16名(内スタッフ2名) 対象:春風自主防災会	春風地区で最も危惧される「津波や武庫川氾濫による水害」が予想されています。被害を最小限に食い止めるため、防災マップを作成し、住民の皆さんに災害に対し関心をもってもらうため、防災マップ作成の災害図上訓練、まち歩き作戦会議を実施した。
H25.9.30(月) 13:30～15:30	「鳴尾北地区防災マップ作成会」 (災害図上訓練)	場所:学文公民館第1集会室(1階) 参加者:42名(内スタッフ3名) 対象:鳴尾北連合防災会	鳴尾北地区で最も危惧される「津波による水害」が予想されています。被害を最小限に食い止めるため、防災マップを作成し、住民の皆さんに災害に対し関心をもってもらうため、防災マップ作成の災害図上訓練を実施した。
H25.10.29(火) 14:00～16:00	「鳴尾北地区防災マップ作成会」 (まち歩き作戦会議)	場所:学文公民館第1集会室(1階) 参加者:36名(内スタッフ3名) 対象:鳴尾北連合防災会	前回、災害図上訓練で得られた情報の点検や新たな情報収集を行うことを目的とした「まち歩き」を実施するため、「まち歩き作戦会議」を開催し、情報収集方法を伝授した。
H25.11.26(火) 19:00～20:30	「春風地区防災マップ検証会」 (ワークショップ)	場所:春風公民館 参加者:17名(内スタッフ2名) 対象:春風自主防災会	「まち歩き」で、実際に目で確認し、情報点検や情報収集を行った結果のチェックリストにより、まとめた地図を基に防災マップ検証のワークショップを実施し、各項目の最終的な意見交換を行った。
H26.2.13日(木) 13:30～16:30	「鳴尾北地区防災マップ第1回検証会」 (ワークショップ)	場所:学文公民館第1集会室(1階) 参加者:33名(内スタッフ3名) 対象:鳴尾北連合防災会	「まち歩き」で、実際に目で確認し、情報点検や情報収集を行った結果のチェックリストにより、まとめた地図を基に防災マップ検証のワークショップを実施し、各項目の最終的な意見交換を行った。
H26.3.4(火) 9:30～11:00	「鳴尾北地区防災マップ第2回検証会」 (ワークショップ)	場所:学文公民館集会室(2階) 参加者:17名(内スタッフ3名) 対象:鳴尾北連合防災会	前回第1回防災マップ検証会により追加した情報、削除する情報など、話し合いの結果まとめた地図を基に意見交換を行う第2回防災マップ検証会のワークショップを開催した。
H26.3.19(水) 10:00～11:00	「鳴尾北地区防災マップ第3回検証会」 (ワークショップ)	場所:学文公民館第3集会室 参加者:8名(内スタッフ3名) 対象:鳴尾北連合防災会	前回第2回防災マップ検証会により追加した情報、削除する情報など、話し合いの結果まとめた地図を基に意見交換を行う第3回防災マップ検証会のワークショップを開催した。

市民向け防災啓発・体験学習企画

実施日	内容	場所・参加者等	概要
H25.8.7(水) ~ H25.8.8(木)	「西宮キャンプ交流会」	場所: 佐用町南光自然観察村 参加者: 40名(内スタッフ4名) 対象: 高木地区在住の子ども、保護者	高木地区の子ども防災クラブの子どもたちが2009年8月に水害で被害を受けた佐用町南光自然観察村で、交流キャンプを行い、野外活動を通じて、災害時には一致団結し協力することの大切さを学ぶため実施しました。
H25.9.14(土) 14:00 ~ 16:00	「災害時の食について考える」	場所: 西宮市民会館中会議室401 参加者: 39名(内スタッフ5名) 対象: 市内在住者	最近各地で大災害が発生しています。災害時には、大きな課題として「食」の問題があげられます。その大切な「食」について、どのような意識を持ち、準備をして行けばよいか講演があり、その後、各社から提供いただきました非常食の体験をしました。
H25.10.26(土) 13:00 ~ 17:00	「大阪市立阿倍野防災センター一見学ツアー」	場所: 大阪市立阿倍野防災センター 参加者: 24名(内スタッフ3名) 対象: 市内在住者	高校生以下の子どもたちや新しく西宮市に転入してきた住民の災害に対する意識向上のため、被災状況、展示品を見学し、少しでも災害について関心を持ってもらい、被害を最小限にいとめることを目的に実施しました。
H25.11.24(日) 8:45 ~ 17:00	「西宮子ども森林体験ツアー」	場所: ささやまの森公園 参加者: 21名(内スタッフ2名) 対象: 市内在住の子ども、保護者	森林での体験を通じて、都市で生活する私たちが恩恵を受けていることや、森の荒廃が災害を招いたり、環境破壊につながっていること、森の大切さを学び防災意識や自然環境に対する理解を高めるため実施しました。
H25.12.1(日) 13:00 ~ 16:30	「防災ウォークラリーin西宮」	場所: 武庫川女子大学 武庫川女子大学総合グラウンドとその周辺 参加者: 80名(内スタッフ2名) 対象: 市内在住者	近い将来南海トラフ大地震などで大きな津波が発生する可能性が高いと言われております。防災ウォークラリー、非常食体験、津波災害のお話を聞き災害に対し理解を高めるため実施しました。
H26.1.17(金) 14:00 ~ 17:00	「1.17 行事被災者交流会」	場所: 西宮市民会館中会議室401 参加者: 45名(内スタッフ5名) 対象: 被災者	阪神・淡路大震災、東日本大震災、中越地震、中越沖地震の被災者が集い参加された皆さんと情報共有を行い、かつ交流を広げることを目的として交流会を開催しました。
H26.3.1(土) 9:30 ~ 13:00	「親子でわがまち探検隊」	場所: 高木公園 高木市民館 参加者: 80名(内スタッフ2名) 対象: 子ども、保護者	自分たちの住む町の公園にある防災倉庫や緊急貯水槽、災害用トイレなど再確認し、使用方法など実際に体験して、災害発生時には役立つよう防災意識の向上を図るため実施しました。

(9) 関係機関等への啓発(医療、介護系)

延べ開催数: 13回

延べ参加者数: 500人程度

日時	団体名・参加者数	場所	内容	人数
H25.5.8(水) 17:00 ~ 18:40	今津南デイサービス	今津南デイサービス	・防災の心構えについて (在宅高齢者支援に従事する方に災害時にすべきことや注意点について啓発)	29
H25.5.15(水) 13:30 ~ 15:00	西宮市社会福祉事業団訪問看護研修会	すこやかケア西宮	・起こりうる災害と災害時の対応の啓発 (ケアマネジャーが災害時に行うべきことを解説)	54
H25.10.10(木) ~ H25.10.11(金) 計4回	被災者支援システム研修(税務部)	地下1階 OAルーム	・被災者支援システムの概要・操作研修 (災害対応においてシステムを早期に立ち上げ、従事職員が使いこなせるよう、平時より周知・訓練を目的として実施。り災証明書発行について説明)	38

H26.1.27(月) 13:30~16:00	健康福祉局研修	813会議室	・災害時要援護者支援の取組について (災害対策基本法の改正に伴い、避難行動要支援者名簿を活用した避難支援についての説明)	66
H26.2.21(金) 15:00~17:00	近畿市長会特別委員会 事務担当者研修会 (防災担当)	シティプラ ザ大阪	・災害に強いまちづくり~災害から市民を守る減災の取り組みについて~ (大規模災害時における自治体の対応策の共有、広域的な連携についての近畿市長会特別委員会の調査報告を元に、今後取り組んでいくべきポイントについて説明)	74
H25.3.8(土) 15:15~16:10	在宅療養者の災害支援とは	大阪府看護 協会ナーシ ングアート 大阪	・災害対応マニュアル作成ワークショップ (災害への備えと、西宮市の訪問看護ステーションでの取組について説明)	200 程度
H25.3.18(火) ~ H25.3.19(水) 計4回	被災者支援システム研修 (住宅部)	地下1階 OALルーム	・被災者支援システムの概要・操作研修 (災害対応においてシステムを早期に立ち上げ、従事職員が使いこなせるよう、平時より周知・訓練を目的として実施。仮設住宅の管理について説明)	43

(10)【出前講座】(学校啓発を含む)

延べ開催数： 41回

延べ参加者数：1,963人

日時	テーマ	対象団体/場所	人数
H25.4.4(木)	外国人留学生対象 防災教室	西宮市国際交流協会 関西学院大学 上ヶ原キャンパス	43
H25.4.27(土)	難病患者等災害時要援護者に対する西宮市の取り組み	西宮市難病団体連絡協議会 西宮市総合福祉センター	25
H25.4.28(日)	津波ひなん訓練の総括、南海トラフ巨大地震への対応	深津地域自主防災会 市民交流センター	45
H25.5.8(水)	災害時どう対応しますか (防災の心構え)	今津南デイスサービス 今津南デイスサービス	29
H25.5.8(水)	自然災害について	ライオンズマンション甲子園口二見町 ライオンズマンション甲子園口二見町	16
H25.5.10(金)	南海トラフ巨大地震と私たちの備え	高須公民館活動推進委員会 高須公民館	50
H25.5.31(金)	にしのみや津波ひなん訓練と防災・減災	社会福祉協議会鳴尾支部 鳴尾公民館	300
H25.6.4(火)	にしのみや津波ひなん訓練と防災・減災	甲子園口東・西連合防災会 上甲子園センター	54
H25.6.15(土)	身近な災害と備え (段上西小学校区の防災を考える)	西宮市立段上西小学校 段上西小学校 体育館	130
H25.7.2(火)	自然災害と心構え	甲東公民館活動推進委員会 甲東公民館	10
H25.7.5(金)	身近な防災	高木公民館活動推進委員会 高木公民館	13
H25.7.11(木)	自然災害に備えて	学文公民館活動推進委員会/鳴尾北・小松自主防災会 学文公民館	47

H25.8.3(土)	地震・津波への日頃の備え	西宮浜公民館活動推進委員会 西宮浜公民館	30
H25.8.6(火)	身近な防災について	門戸荘自治会自主防災会 ララホール(門戸荘8-2)	26
H25.8.17(土)	地震津波とこれからの防災	段上6丁目A自治会自主防災会 段上公民館	10
H25.8.28(水)	来て!見て!学ぼう!身近な防災	川東町自主防災会 夙東市民館	32
H25.9.6(金)	防災について	浜脇公民館活動推進委員会 浜脇公民館	96
H25.9.9(月)	自然災害と防災	用海公民館活動推進委員会 用海公民館	28
H25.9.14(土)	3世代で学ぶ防災知識	上大市第二自治会・自主防災会 段上西小学校	64
H25.9.14(土)	身近な災害について	堤町・樋之口町1丁目、樋之口町2丁目自主防 災会 甲武会館	30
H25.9.15(日)	津波避難ビルセンター	ライオンズマンション甲子園口 ラルジェ式番 館管理組合 ライオンズマンション甲子園口 ラルジェ式番 館	25
H25.9.19(木)	身近な災害について (地震・大雨・備えについて)	芦原地区自主防災会 若竹生活文化会館	21
H25.9.19(木)	外国時人留学生対象 防災教室	西宮市国際交流協会 関西学院大学 上ヶ原キャンパス	103
H25.9.20(金)	地震・津波などの自然災害に備えて	鳴尾公民館活動推進委員会 鳴尾公民館	41
H25.9.27(金)	最新の災害情報について	段上公民館活動推進委員会 段上公民館	15
H25.10.11(金)	南海トラフ地震に備える	武庫川第2一番街団地自治会 武庫川第2一番街団地 集会所	37
H25.10.23(水)	にしのみや津波ひなん訓練の結果と今後	香櫨園コミュニティ協議会 香櫨園市民館	22
H25.10.26(土)	自然災害について	清瀬台自主防災会 清瀬台コミュニティプラザ	30
H25.11.5(火)	自然災害について	甲子園東西連合自主防災会 上甲子園センター	28
H25.11.8(金)	身近な災害について	県営樋之口高層鉄筋住宅自治会 県営樋之口高層鉄筋住宅 集会所	40
H25.11.18(月)	自然災害について	西宮市赤十字奉仕団 西宮市フレンテホール	180
H25.11.25(月)	身近な災害と備え	神原小学校区自主防災会 神原小学校 体育館	50
H25.12.18(水)	土砂災害について	介護老人保健施設 ふるさとの家 介護老人保健施設 ふるさとの家	16
H26.1.31(金)	自然災害について	塩瀬コープ委員会 コープミニ生瀬集会所3階	14

H26.2.3(月)	集合住宅における防災対策について	コート甲子園南管理組合 コート甲子園南集会室	16
H26.2.16(日)	自分の命は、自分で守る！！	社会福祉協議会 塩瀬支部 塩瀬センター3階 塩瀬公民館・講堂	70
H26.2.19(水)	身近に備えよう！防災のこと	甲陽園地域コミュニティ 甲陽園市民館	35
H26.2.23(日)	南海トラフ巨大地震による津波浸水想定	香櫨園南部地区自主防災会 夙東市民館	80
H26.2.27(木)	南海トラフの地震と津波 ～避難後の対応について考える～	社会福祉協議会高須分区分 高須公民館	40
H26.3.14(金)	風水害について	瓦木連合自主防災会 瓦木公民館	12
H26.3.20(木)	自然災害について	津門宝津町自治会 津門集会所	10

【その他の講座】

延べ開催数： 4回

延べ参加者数： 139人

日時	テーマ	対象団体 / 場所	人数
H25.12.10(火)	自然災害について	名塩保育園 うさぎ組 名塩保育園	9
H26.2.10(月)	防災教育担当者研修会	西宮市立の小・中学校、高校、幼稚園の防災教育 担当者 東館大ホール	80
H26.2.18(火)	HUGの実施	西宮市立東高校 生徒・教職員 東高校 多目的室	38
H26.3.6(木)	にしのみや防災ネットへの登録方法説明会	上大市第二自治会自主防災会 上大市第二自治会集会所	12

11. その他

土のう袋の配布

配布枚数 3,320枚(平成24年度 1,750枚)

(防災危機管理局及び各支所にて、年間を通して配布)

. 東日本大震災への対応

東日本大震災に対する西宮市の対応について

1. 女川町への派遣状況（平成26年10月1日現在、5人）

職種	役職	職務内容	派遣期間(予定)
建築職	係長	公共施設復興管理等業務	平 23.07.01 ~ 平 23.10.31
土木職	復興調整係長	復興に係る企画・立案・総合調整、国・県との連絡調整業務	平 23.08.01 ~ 平 23.11.30 平 23.12.01 ~ 平 24.03.31
	技術参事	復興事業の総合的な調整、進捗の管理等	平 24.04.01 ~ 平 25.03.31 平 25.04.01 ~ 平 26.03.31
電気職	震災廃棄物対策係長	震災廃棄物に係る処理計画、国・県との連絡調整業務	平 23.08.01 ~ 平 23.09.30
電気職	震災廃棄物対策係長	震災廃棄物に係る処理計画、国・県との連絡調整業務	平 23.10.01 ~ 平 23.11.30 平 23.12.01 ~ 平 23.12.20
建築職	建築係長	公共施設復興管理等業務	平 23.11.01 ~ 平 24.03.31
機械職	震災廃棄物対策係長	震災廃棄物に係る処理計画、国・県との連絡調整業務	平 24.01.10 ~ 平 24.03.31
土木職	技師	都市計画、土地区画整理事業等	平 24.04.01 ~ 平 24.09.30
			平 24.10.01 ~ 平 25.03.31
建築職	建築係長	公共施設復興管理等業務	平 24.04.01 ~ 平 24.09.30
事務職	主事	都市計画、土地区画整理事業等	平 24.04.01 ~ 平 25.03.31
	主査	用地取得、測量業務等	平 25.04.01 ~ 平 25.09.30
建築職	建築係長	公共施設復興管理等業務	平 24.10.01 ~ 平 25.03.31
建築職	技術主査	公共施設復興管理等業務	平 25.04.01 ~ 平 25.09.30
土木職	技師	都市計画、土地区画整理事業等	平 25.04.01 ~ 平 26.03.31
			平 26.04.01 ~ 平 26.09.30
事務職	主査	固定資産の評価、賦課業務等	平 25.04.01 ~ 平 26.03.31
			平 26.04.01 ~ 平 27.03.31
建築職	建築係長	公共施設復興管理等業務	平 25.10.01 ~ 平 26.03.31
事務職	主事	用地取得、登記関係事務	平 25.10.01 ~ 平 26.03.31
			平 26.04.01 ~ 平 26.09.30
土木職	技術参事	復興事業の総合的な調整、進捗の管理等	平 26.04.01 ~ 平 27.03.31
建築職	技術主査	公共施設復興管理等業務	平 26.04.01 ~ 平 26.09.30
建築職	技術補佐兼建築係長	公共施設復興管理等業務	平 26.10.01 ~ 平 27.03.31
事務職	主査	用地取得、測量業務等	平 26.10.01 ~ 平 27.03.31
土木職	技術主査	都市計画、土地区画整理事業等	平 26.10.01 ~ 平 27.03.31

ハッチング部は派遣が終了している職員

2. 南三陸町への派遣状況（平成27年1月1日現在5人）

職種	役職	職務内容	派遣期間(予定)
土木職	技術参事	震災復興計画策定業務	平 23.06.01 ~ 平 23.09.30
		復興計画の事業化に向けた業務	平 23.10.01 ~ 平 24.03.31
	技術参事兼課長補佐	復興計画の事業化に向けた業務	平 24.04.01 ~ 平 24.09.30
土木職	技師	復興計画の事業化に向けた業務	平 23.10.01 ~ 平 24.03.31
土木職	技師参事	復興事業に関する業務	平 24.04.01 ~ 平 24.09.30
			平 24.10.01 ~ 平 24.12.31
土木職	技師	復興事業に関する業務	平 24.04.01 ~ 平 24.09.30
事務職	主査	用地関係業務	平 24.04.01 ~ 平 25.03.31
	主査	用地に関する業務	平 25.04.01 ~ 平 26.03.31
土木職	技師参事	復興事業に関する業務	平 24.10.01 ~ 平 25.03.31
土木職	技師	復興事業に関する業務	平 24.10.01 ~ 平 25.03.31
事務職	主事	災害公営住宅の整備に関する業務	平 24.11.01 ~ 平 25.03.31
土木職	技師	復興事業に関する業務	平 25.01.01 ~ 平 25.03.31
	技術主査	防災集団移転促進事業に関する業務	平 25.04.01 ~ 平 25.06.30
土木職	技術参事兼復興拠点整備係長事務取扱	土地区画整理事業に関する業務	平 25.04.01 ~ 平 26.03.31
土木職	技術主査	土地区画整理事業に関する業務	平 25.04.01 ~ 平 25.09.30
事務職	主事	復興まちづくりに関する事業認可関係業務	平 25.04.01 ~ 平 26.03.31
	主査	災害公営住宅の整備に関する業務	平 26.04.01 ~ 平 27.03.31
土木職	技師	防止集団移転促進事業に関する業務	平 25.07.01 ~ 平 25.12.31
事務職	上席主幹	被災者の住まいの再建に係る第2次独自支援制度に関する事務	平 25.08.01 ~ 平 25.09.30
土木職	技師	土地区画整理事業に関する業務	平 25.10.01 ~ 平 26.03.31
土木職	技術参事兼復興拠点整備係長事務取扱	土地区画整理事業に関する業務	平 26.04.01 ~ 平 27.03.31
土木職	技術主査	土地区画整理事業に関する業務	平 26.04.01 ~ 平 26.09.30
土木職	技師	防災集団移転促進事業に関する業務	平 26.01.01 ~ 平 26.03.31
			平 26.04.01 ~ 平 26.06.30
事務職	主事	復興事業用地取得に関する業務	平 26.04.01 ~ 平 27.03.31
土木職	技師	防災集団移転促進事業に関する業務	平 26.07.01 ~ 平 26.12.31

土木職	技術主査	土地区画整理事業に関する業務	平 26.10.01～平 27.03.31
土木職	技師	防災集団移転促進事業に関する業務	平 27.01.01～平 27.06.30

ハッチング部は派遣が終了している職員

3. 西宮市への避難者に対する取り組み

西宮市に避難されている方（登録者数）

46 45世帯 107 109名（H25.4.1 H26.10.1 現在）

出身地別： 福島県 27、宮城県 9、千葉県 5、岩手県 1、茨城県 2、神奈川県 1

市が主体的に行っていること

- ・ 郵送による定期的な情報の提供（毎月 25 日発送）
- ・ 市民から供出された生活物資の提供（H26.3.13 終了）
- ・ 市営住宅の家賃免除（新規入居は終了）
- ・ 幼稚園・保育所は罹災証明で保育料等の免除や奨励金の制度あり
- ・ 義援金は H26.3.31 現在、22,602,552 円（H26.3.31 終了）

このほかに、局ごとに避難者の生活に配慮した支援策を継続。

外部機関に協力していること

- ・ 関西学院大学、西宮市社会福祉協議会、日本災害救援ボランティアネットワークが共同で避難者の支援を行っている「KSN プロジェクト」の会議に市の調整窓口として防災計画総務課が出席。

【報告第 4 号】

. 平成 26 年度防災関係業務・行事一覧

平成 26 年度 防災年間主要行事(案)

行事名	日時	場所	出席者(市職員)
災害対策本部 総括部担当者会議	H26.4.23(水) 9:30～12:00	西宮市役所 616 会議 室	各局総括部担当者 (各局総括室長及び総括課長)
平成 26 年度合同防災訓練 (兵庫県と阪神 7 市 1 町で 主催)	H26.8.31(日) 10:00～13:00	潮芦屋 フリーゾーン	市長、他
【阪神 淡路大震災 20 周年事業】 災害時要援護者 避難支援展示会	H26.8.31(日) 11:00～17:00	六湛寺公園・東館大ホール・ 会議室	市長、他
総合防災訓練	H26.11.5(水) 10:15～17:30	西宮中央運動公園及び中 央体育館	市長、副市長、危機管理監、他
防災会議及び 国民保護協議会 幹事会	H26.11.20(木) 10:00～12:00	西宮市役所 813 会議室	政策局長、総務局長、市民文化局長、 健康福祉局長、担当理事(保健所)、こ ども支援局長、担当理事(新制度準 備)、産業環境局長、都市局長、土木 局長、両教育次長、中央病院事務局長、 議会事務局長、上下水道局次長、防災 危機管理局長、危機管理顧問、市長室 長、警防部長、警防課長
【阪神 淡路大震災 20 周年事業】 災害対応訓練 [震災を語り継ぐ]	H27.1.15(木) 10:00～12:00	東館大ホール・会議室	市長、他
防災会議及び 国民保護協議会 委員会	H27.2.3(火) 15:00～17:00	西宮市役所 813 会議室	市長、副市長、危機管理監、上下水道 事業管理者、教育長、病院事業管理者、 消防長
防災講演会	H27.2.7(土) 10:00～11:30	兵庫医科大学 平成記念会館	市長、他
土砂災害避難訓練	H26.4月～12月	塩瀬・山口地域	危機管理監、他
土砂災害避難訓練	H26.4月～H27.3月	柏堂、剣谷・鷲林寺地域	危機管理監、他

(庁内対象者のみ)

1 災対局別防災訓練・防災研修

期間：平成27年1月17日前後

内容：各災対局において、防災に関する訓練ないし研修を計画・実施してください。

(別途、通知します。)

2 その他

(1) 緊急情報伝達訓練 (全職員・5月8日実施)

(2) 水防情報伝達演習 (防災危機管理局・5月14、15日実施)

(3) 応急対策室設置訓練 (応急対策室 市民窓口要員・5月28日実施)

(4) 人命救助研修 (新入職員必須研修・2月上旬)

(5) 災害対策本部設置訓練 (本部員・日時未定)

(6) 緊急参集訓練 (動員対象者未定・日時未定)

平成 26 年度の主な災害等対応一覧及び各災害等報告（平成 26 年 4 月～10 月）

	発生日時	災害等件名	災害等概要
	H26.8.9(土) ～ H26.8.10(日)	台風 11 号による被害 (大雨・洪水・暴風・波浪警報)	船坂:最大時間雨量 89.0mm。最大連続雨量 504mm 武庫川武田尾:最高水位 6.90m。 生 瀬:最高水位 4.79m。 小曾根:最高水位 5.48m。 有馬川上山口:最高水位 1.76m。 床上浸水 6 棟。床下浸水 8 棟。道路冠水 23 箇所。倒木 48 箇所。土砂災害 37 箇所。 防潮門扉 No.22,54,35 を閉鎖 避難所開設 20 箇所。 避難指示:2 世帯(7 人) 避難勧告:2,307 世帯(5,828 人) 避難準備情報:23,734 世帯(64,783 人) 最大避難者数:54 世帯(141 人) 災害応急対策室(応急対策指令)にて対応
	H26.8.16(土)	8 月 16 日からの大雨による被害 (大雨・洪水警報)	旧北消防署:最大時間雨量 95.5mm。 武庫川武田尾:欠測。 生 瀬:最高水位 2.63m。 床下浸水 2 棟。道路冠水 2 箇所。倒木 1 箇所。 土砂災害 4 箇所。 自主避難者数:7 世帯(17 名) 災害応急対策室(応急対策指令)にて対応
	H26.10.5(日) ～ H26.10.6(月)	台風 18 号による被害 (大雨・洪水警報)	船坂:最大時間雨量 20.0mm。 道路冠水 1 箇所。倒木 3 箇所。 防潮門扉 No.22,54,35 を閉鎖 避難所開設 8 箇所。 自主避難者数:2 世帯(4 名) 災害応急対策室(応急対策指令)にて対応。
	H26.10.13(日) ～ H26.10.14(月)	台風 19 号による被害 (大雨・洪水・暴風・波浪・高潮警報)	船坂:最大時間雨量 35.0mm。 道路冠水 2 箇所。 防潮門扉 No.22,54,35 を閉鎖 避難所開設 27 箇所。 自主避難者数:12 世帯(18 名) 災害応急対策室(応急対策指令)から災害対策本部(防災指令 1 号)にて対応

【議案第1号】

・【議案第1号】平成26年度地域防災計画及び水防計画 修正(案)

【議案第1号】平成26年度地域防災計画及び水防計画 修正要旨

1. 修正の方針

兵庫県より上町断層帯地震(本市で最も被害が大きい直下型地震)及び南海トラフ巨大地震の被害想定が発表されたことを受け、被害想定数量が変わったことを踏まえて、予防目標とする数量や対応・体制について見直しを行います。国において基本計画となる災害対策基本法やその他関連法令の改正等、南海トラフ地震防災対策推進基本計画の策定等を本市の地域防災計画へ反映するとともに、組織改編や意思決定方法、地区防災ブロック、避難所運営など市の取り組みを盛り込みます。

2. 主な修正点

「1. 修正方針」に対しての主な修正点は以下のとおりです。

被害想定に基づく見直し(県の被害想定及び市独自の算定結果)

- ・想定地震は、直下型地震として上町断層帯地震、海洋型地震として、レベル1:南海地震、レベル2:南海トラフ巨大地震へ更新しました。
- ・市独自の被害想定結果に基づき、避難所生活者数や災害廃棄物、し尿、粗大ゴミ、津波堆積物等の推計値を算出しました。
- ・想定される避難所生活者に対応するために備蓄数量の目標値を見直しました。また、地震による帰宅困難者への対応策を変更しました。

法律等に基づく見直し

- ・災害対策基本法の改正により地区防災計画の反映、指定緊急避難場所及び指定避難所の指定、避難行動要支援者に対する支援計画及びデータベース化等について追記しました。
- ・気象業務法の改正により特別警報の設定と本市の体制について追記しました。
- ・大規模災害からの復興に関する法律の制定に伴い本市の復興計画の見直しと復興手順等を追記しました。

市独自の取組に基づく見直し

- ・避難所における開設レベルの設定、避難可能スペース等を見直しました。
- ・ペットの同行避難時に対して飼い主への啓発及び市の対応策について追記しました。
- ・HUG(避難所運営ゲーム)の説明及び導入について記載しました。
- ・要援護者対策に関する項目(地域避難支援制度登録者名簿の作成・管理、相談窓口の増設、福祉避難室の設置等)について西宮市災害時要援護者指針に基づき対策を盛り込みました。

軽微な修正(名称及び組織名等の修正、数量・数字の時点修正、表現の変更等)を行っております。

【議案第2号】

・【議案第2号】平成27年度水防計画の修正方針
について

1. 目的・背景

近年、平成 25 年台風 26 号による伊豆大島、また平成 26 年 8 月集中豪雨による広島市での土砂災害など、全国各地で大規模な風水害、土砂災害が発生している。特に、大雨による土砂災害が発生すると、市民生活に甚大な影響を与え、人的被害を受ける危険性も高まることから、行政は避難情報の適切な発令が求められている。

西宮市においても平成 25 年 8 月豪雨、平成 26 年台風 11 号、18 号などにより浸水被害や土砂災害が発生している。このような中、被害を最小限に留め、安全・安心な市民生活を確保するためには、迅速かつ積極的な対応を行えるよう、水防体制の見直し及び運用の改善を図る必要がある。

平成 27 年度の水防計画では平常時の取り組み及び水防活動時について以下の 2~5 の各項目を盛り込む予定である。

2. 体制の見直し

現行の水防計画では、地震や大規模事故などの防災指令と同様の配備体制により風水害に備えることとしている。

地震などの災害は、突発的に発生した市内各所での被害に対して、市の各部署が多岐にわたる業務を並行して実施することになるが、風水害などの災害については、一定の予測が可能であり、事案に対する災害規模や範囲も想定されることから、事前に準備体制の整備を行うことができる。

【見直し項目】

防災指令とは異なる水防指令を設定する

水防指令は、警戒本部指令 水防 1 号指令 水防 2 号指令 水防 3 号指令とする

全避難所の開設・運営に必要な要員を確保するため、横断的な体制とする

長期的な対応ができる体制とする（ローテーションの組み込み）

警戒本部から避難所開設、物資搬送の体制を執る

3. 運用の改善

平成 26 年 8 月の台風 11 号では南部地域から北部地域への接続道路、北部地域の幹線道路が断続的な降雨のため通行止めとなり職員の配置等、初動配備に一部遅れが生じた。このことから早期の準備、体制整備のため、運用を改善する。

【改善項目】

南北道路の通行止めを考慮し、山口支所、塩瀬支所、生瀬市民館に避難所運営、物資搬送、水防活動に係る職員を配置する

北部地域の全避難所を開設する職員を事前配置する

「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」の見直しに沿った避難情報の発令基準に見直す
風水害の種別に応じた開設する指定避難所を明確にし、開設規準を設定する

4. 民間への協力依頼

風水害に備えた指定避難所の開設場所が限られることから、洪水、土砂災害など災害種別に応じ、一時的に避難する避難所を民間施設の協力を得て指定し、指定された避難所に対する公的な支援を明確にする。

5. 備蓄物資、資機材の充実

大雨などによる南北通行の遮断を想定した備蓄物資、資機材の充実を図る。

【見直し等項目】

風水害に備えて最初に開設する避難所（北部 3 箇所、南部 5 箇所）に最小限の備蓄を備える

北部地域の水防資機材の充実を図る（山口・塩瀬支所の資機材倉庫、北部の土のう置き場）

北部の備蓄拠点の検討